TANITA 健康をはかる

取扱説明書

保証書付

水道水残留塩素チェッカー

EW-505

このたびは、水道水残留塩素チェッカーEW-505をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しくお使いいただくために、お使いになる前に取扱説明書をよくお読みください。また、本書は必要なときにすぐに取り出せるよう、大切に保管してください。

特　長

- **校正が不要なので、誰にでも簡単に測定できます**
- **家庭用、業務用の浄水性能の確認が、簡単15秒測定**
- **わずかな塩素もキャッチできる、低濃度測定専用**
- **センサー寿命は測定3000回のロングライフ設計**
- **安心の防滴構造**
- **見やすい7段階バー表示**

付属品　※次の付属品が同梱されているかご確認ください。

- リチウム電池（CR2032×1個）
- 取扱説明書・保証書（本書）

安全上の注意

本書では、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、お守りいただきたいことを、次のように説明しています。本文をよくお読みいただき、本器を安全に正しくお使いください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、「人が死亡または重傷を負う恐れのある」内容を表示しています。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負う恐れ、または物的損害が発生する恐れのある」内容を表示しています。

⚠警告

- **電池や製品を、乳幼児の手の届くところに置かない**
  誤飲の恐れがあります。万一電池を飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。真夜中など、お近くの医師に相談できない場合は、下記へ電話して指示を受けてください。

毒性に関するお問い合わせ先
（財）日本中毒情報センター中毒110番
（大阪）0990-50-2499（ダイヤルQ2）24時間対応

⚠注意

- **絶対に分解や改造をしない**
  けがをする恐れがあります。
  故障の原因になります。

お願い

本器は精密に作られています。長く最良の状態を保つため、次のことを守ってご使用ください。

- センサー部を沸騰したお湯の中に入れないでください。
- 過度の衝撃や振動を与えないでください。
- センサー部の穴に異物を入れないでください。
- 本器は防滴タイプ（生活防水）になっていますが、耐水設計ではありませんので、丸洗いしないでください。
- 長時間洗剤に浸けないでください。

EW5057201　2006.2(1)(CF)

測定上のご注意

●**正しく測定できる水は、pH7.3±0.2、水温20℃±5℃の水道水です。**

次のような液体は測定できません。

・井戸水	・お湯	・アルカリイオン水
・プールの水	・温泉	・強酸性、強アルカリ性の水
・浴場の水	・冷泉	・イソシアヌル酸の入った水
	・鉱泉	・塩素濃度3mg/L以上の水

※これらの液体に浸けますと、センサーの劣化を速める可能性がありますので、測定しないでください。

※これらの液体に浸けてしまった場合は、必ずセンサーの洗浄を行ってください。（☞『お手入れの方法』）

●**浄水器を通した水を測定する場合**

浄水器の最大ろ過流量以上に流した水は、充分にろ過されていないことがありますので、塩素濃度が高く出る可能性があります。

●**貯水槽に溜めていた水を測定する場合**

休日明けなど長時間未使用で溜めていた水は塩素濃度が低くなっている可能性があります。

●センサー部に気泡が付着していると正確に測定できません。

●連続測定を行う場合は、センサー部を振って水滴を取り除いてから測定してください。

●浸水限度マーク以上は水に浸けないでください。

●測定する水の状態により、次のような傾向があります。

水の状態			表示の傾向
pH	高い	⇨	低め
	低い	⇨	高め
水温	高い	⇨	高め
	低い	⇨	低め

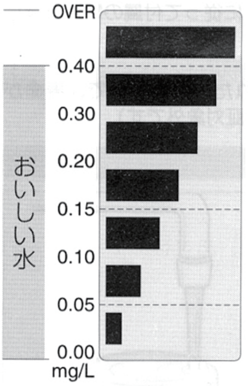
※測定環境については、「仕様」をご参照ください。

●本器は公的な記録用（証明用）にはお使いになれません。

各部のなまえ

正面および上面

表示の見かた



表示	説明
0.40～OVER	残留塩素が検知されました。カルキ臭が感じられます。
0.15～0.40	残留塩素が検知されました。カルキ臭は感じられません。
0.05～0.15	残留塩素が少し検知されました。
0.00～0.05	残留塩素はほとんど検知されませんでした。

※カルキ臭の感じ方には個人差があります。

ひとくちメモ

- 厚生労働省発表の「おいしい水」の要件は、0.4mg/L以下です。
- 水道事業体（市町村）による快適項目の目標値は1mg/L程度以下となっています。よって、本器で測定しOVER表示を示したとしても、水道事業体の目標値内の場合もあります。
- 水道水には、原水中の病原菌を殺菌するために、塩素が含まれています。

<飲食物をより美味しく、健康的に>

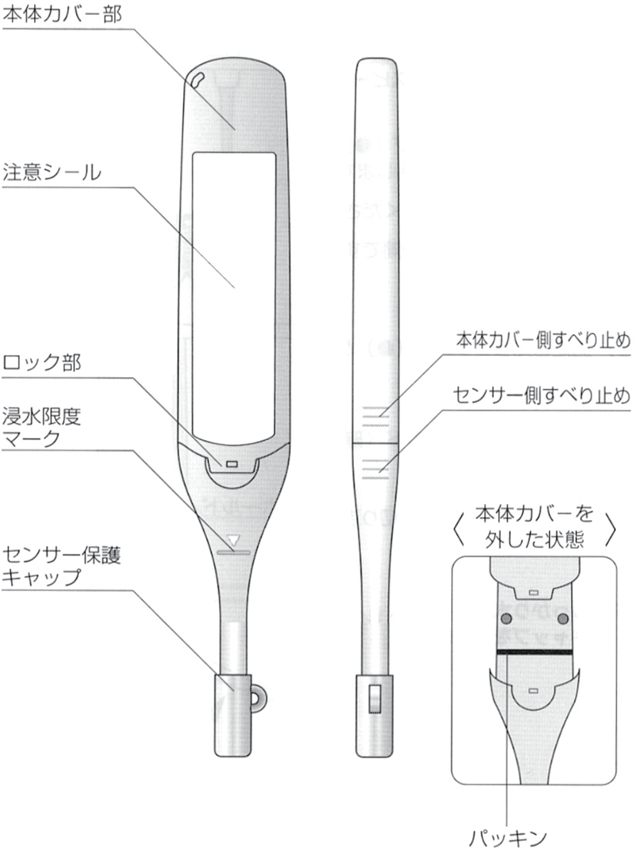
・飲料水に多量の塩素が含まれていると、その塩素の匂いや味が気になる方も多くいます。

・塩素は、食物から摂取したビタミンを破壊し、ビフィズス菌など良性の腸内細菌の活動を弱めます。

<頭皮やお肌のケアに>

・塩素濃度が高いと、毛髪や皮膚を傷める可能性があります。

背面および側面



アフターサービスについて

1. 保証書について

必ず「販売店名、購入日」等の記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。
保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

2. 修理を依頼されるとき

●保証期間中は、弊社お客様サービス相談室へお電話にてご連絡の上、保証書を添えて商品をお送りください。
●保証期間が過ぎているときは、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。修理によって商品の機能が維持できる場合は、ご希望により有償にて修理させていただきます。

3. ご不明な点はお客様サービス相談室にお問い合わせください。

株式会社 タニタ

本社・東京営業所	〒174−8630 東京都板橋区前野町1−14−2	☎03 (3558)8111(代表)
大阪営業所	〒577−0013 東大阪市長田中1−3−15	☎06 (6784)2811(代表)
名古屋営業所	〒460−0002 名古屋市中区丸の内2−19−20	☎052(201)6391(代表)
福岡営業所	〒816−0082 福岡市博多区麦野4−2−6	☎092(575)5761(代表)
仙台営業所	〒983−0852 仙台市宮城野区榴岡1−6−8	☎022(299)7161(代表)
札幌営業所	〒007−0834 札幌市東区北34条東22−1−35	☎011(786)5611(代表)

ホームページアドレス http://www.tanita.co.jp

お問い合わせ先 フリーダイヤル 0120-133821
受付時間 / 9：00〜18：00（土・日・祝祭日は除く）
お客様サービス相談室 〒174-8630 東京都板橋区前野町 1-14-2

保　証　書

販売店様へ

販売時に貴店にて、保証書の所定事項（お買い上げ日、販売店様欄に捺印）をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

お客様へ

本書は、無償修理規定により無償修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記保証期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、弊社お客様サービス相談室に修理をご依頼ください。

※お客様の個人情報は修理完了品の発送に使用させていただき、修理品とともにご返却いたします。この間、お客様の個人情報は、第三者が不当に触れることのないよう、当社規定に基づき責任をもって管理いたします。

品名		残留塩素チェッカー　EW-505
保証期間		本体　お買い上げ日より1年
お買い上げ日		年　　月　　日
販売店	住所・店名	
	電話	印
お客様	ご住所	
	お名前	様
	電話	(　　　)

仕様

型式	EW−505
品名	残留塩素チェッカー
測定方法	ガルバニ式
表示方法	7段階バー表示LCD
測定範囲	0.00〜0.40mg/L
測定環境	水道水限定 水温 ：20℃±5℃ pH ：7.3±0.2 ※測定できない液体については、『測定上のご注意』（☞P.2）をご参照ください。
保存環境	0〜40℃　使用温度：5〜35℃（周囲温度）
電源	DC3V　CR2032（コイン型リチウム電池）×1個
消費電流	Max4.5mA　電池寿命：約1,500回測定（1回30秒として）
オートパワーオフ	測定表示ホールド後約1分
センサー耐用回数	3000回（測定表示ホールドでカウント） （2950〜2999回は❗マーク点滅 3000回〜で❗マーク点灯） ※❗マークが点灯しても測定できますが、新たに購入することをお奨めします。 ※センサー交換はできません。
外形寸法	長さ214×幅34×厚さ16mm（キャップ含まず）
質量	約50g（電池含む、キャップ含まず）
耐水性	防滴（保護等級：IPX4*） * IPX4とは、「1分間に10L程度の水を10分間、すべての方向から散水しても、性能に影響を及ぼさない」というJIS C 0920規格です。
主な素材	本体：ABS樹脂 キャップ：PE樹脂 電極：白金、塩化銀

無償修理規定

1. 取扱説明書等の注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理をさせていただきます。
2. 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、弊社お客様サービス相談室にご連絡の上、商品と保証書をお送りください。
3. ご贈答品等で本保証書に必要事項が記入していない場合には、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
   イ. 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
   ロ、お買い上げ後の落下等による故障及び損傷
   ハ、火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷
   ニ、保証書の提示がない場合
   ホ、保証書のお買い上げの年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5. 保証書は、日本国内においてのみ有効です。
6. 保証書は、再発行致しませんので紛失しないように大切に保管してください。

※ この規定は保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間後の修理についてご不明の場合は、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

はじめてお使いになる時

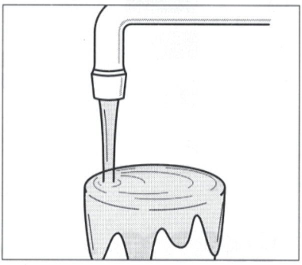
はじめてお使いになる時は、「電池の交換」に従って付属の電池を装填してください。
その他特別な設定は必要ありません。
なお、付属の電池は工場出荷時に納められたものですので、寿命が短くなっている場合があります。（電池は保証対象外です）

測定方法

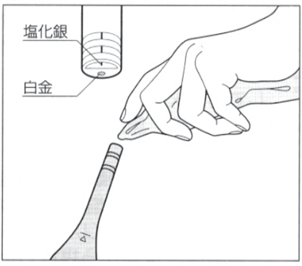
1） **浄水または水道水を、200mL以上のガラス容器に30秒以上流水させます。**

※水は流したままにしておいてください。

※流水が強く、水泡が発生している状態では、正確に測定できない場合があります。



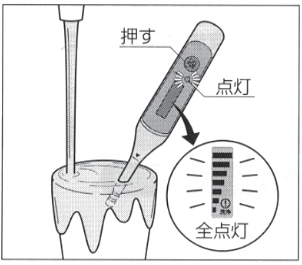
2） **キャップを外し、白金電極部を水で濡らした柔らかい布やティッシュで、2～3回軽く拭いてください。**



3） **センサー部を水に浸け、(ON/OFF)を押します。**

※測定お知らせランプ（●）と表示部が約2秒間全点灯。

※浸水限度マーク以上、水に浸けないでください。

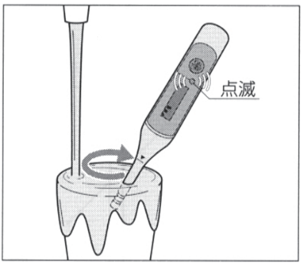


4） **1秒間に2回転程度のスピードで回してください。**

※測定お知らせランプ（●）が点滅し、測定を開始します。

※測定中は回し続けてください。

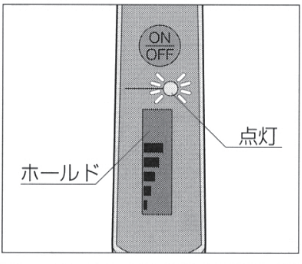
※測定時間は約15秒間です。



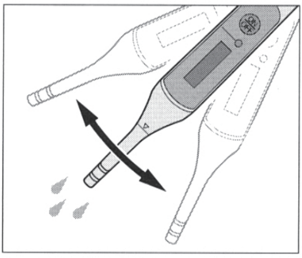
5） **測定お知らせランプ（●）が点灯に変わったら、測定終了です。**

※測定結果がホールド（確定）されます。

※(ON/OFF)を押し、電源を切ります。



6） **しっかり水を切った後、キャップを戻します。**



お手入れの方法

「洗浄」マークは50回の測定ごとに表示され、51回目には消灯します。

> **⚠注意**
> **表示部に「洗浄」マークが出たら、**
> **定期的にセンサーの洗浄を行ってください**
> 洗浄をしないと、正確な測定ができなくなる場合があります。

1) **水を含んだスポンジまたは布に、少量の中性洗剤を加え、センサー白金部のみを約30秒間軽くこすります。**

   ※研磨剤入り洗剤や硬いスポンジは使用しないでください。

   ※塩化銀に触れない様に注意してください。

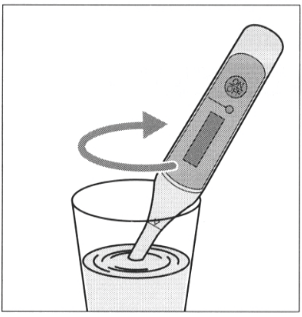
2) **容器に水100mL程度を入れ、中性洗剤1～3滴加えた洗浄液を作ります。**

   ※コンタクトレンズ用洗浄液（タンパク質分解酵素入り）も使用できます。

   ※コンタクトレンズ用洗浄液は原液のままご使用ください。

3) **センサー部を洗浄液に浸け、1～2分かき混ぜます。**

   ※センサー部を洗浄液に浸けたまま放置しないでください。



4) **水道水で洗浄液を充分に洗い流します。**

   ※浸水限度マーク以上には、なるべく水がかからない様に注意してください。

5) **センサー部に付いた水を振り払い、キャップをつけて保管します。**

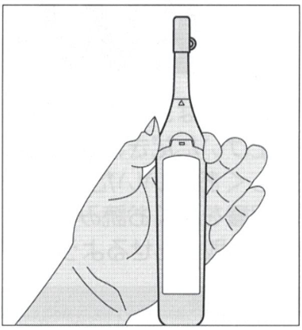
   ※洗浄直後は、測定結果が高めに表示される場合があります。洗浄後は、1時間程度放置してからご使用ください。

電池の交換

次のような場合には電池交換を行ってください。

●電源ON時に、表示部が3秒間点滅し、その後すべて消えてしまう場合
●電源をONしても、何も表示しない場合

1) **本体を裏返し、センサー側のすべり止め部を図の様に持ちます。**

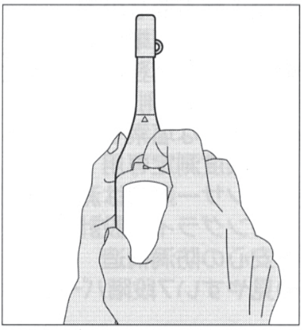


2) **図の様にロック部に指を掛けて突起を外し、本体側カバーを引き抜きます。**

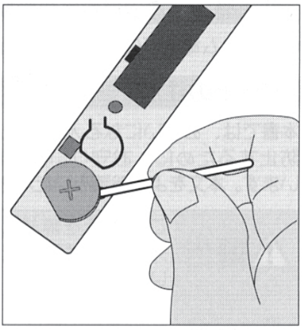
※けがをしないように注意してください。

※基板を保護しているシールは絶対にはがさないでください。

※はじめてお使いになる時は4）にお進みください。

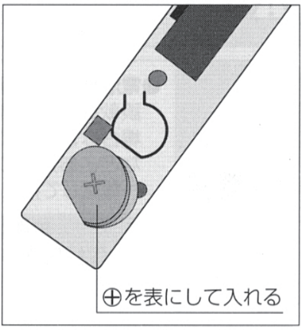


3) **LCD表示部側を正面に戻し、電池の横の●の穴に硬い棒状のものを差し込み、電池を外します。**

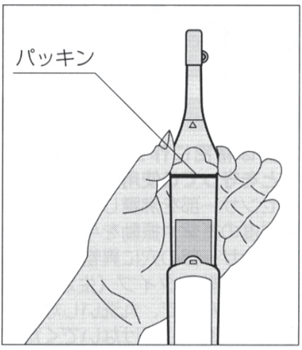


4) **図の様に、電池を端から差し込み、軽く押しセットします。**

※電池の極性（⊕、⊖）を間違えない様、ご注意ください。



5) **パッキン（黒いゴム）がずれていないことを確認し、本体カバーを元の様にセットしてください。**

※ロック部が突起にはまるまで、しっかり押込んでください。

※パッキンがずれていると、防滴性能が損なわれる恐れがあります。